

公 表 日

平成 25 年 6 月 26 日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	球磨川水系浸水被害軽減対策検討及び設計業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 堂 蘭 俊多 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	平成25年 6月26日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	28,875,000円(税込み)
予定価格	29,410,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	熊本県八代市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成25年 6月27日
履行期間(至)	平成25年12月27日
備考	

## 契約理由書

1. 業務件名 球磨川水系浸水被害軽減対策検討及び設計業務
2. 履行場所 熊本県八代市
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号  
会社名：株式会社東京建設コンサルタント九州支社  
電話：(092) 432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、球磨川水系において浸水被害の軽減を図るためのハード対策及びソフト対策の検討を行う業務である。

#### 2) 業務の内容

本業務は、球磨川水系において浸水被害の軽減対策として、ハード対策（内水対策検討、河川改修方式検討、旧川跡処理検討、家屋嵩上げ方式設計）及びソフト対策（防災教育教材作成）を実施するものである。

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の実施手順において業務理解度が優れており適切に記載されていること、及び特定テーマの「球磨川本川と支川袈裟堂川及び伊賀川の合流地点における総合的な浸水被害軽減対策を検討する上での留意点」に対する技術提案についての的確性や実現性が優れており、各検討項目における地域特性や、問題点・解決方法等の内容が的確に記載され、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査第一課長